



2020年1月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年9月13日

上場会社名 株式会社 ながの東急百貨店
 コード番号 9829 URL <https://www.nagano-tokyu.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小笠原 弘
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長 (氏名) 根岸 健一
 四半期報告書提出予定日 2019年9月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 026-226-8181

(百万円未満切捨て)

1. 2020年1月期第2四半期の連結業績(2019年2月1日～2019年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年1月期第2四半期	8,550	3.3	22	81.1	7	92.9	6	
2019年1月期第2四半期	8,840	3.2	117	20.0	100	27.4	2	70.1

(注) 包括利益 2020年1月期第2四半期 2百万円 (13.1%) 2019年1月期第2四半期 3百万円 (75.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年1月期第2四半期	6.37	
2019年1月期第2四半期	2.59	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年1月期第2四半期	13,048	3,172	24.3
2019年1月期	13,143	3,170	24.1

(参考) 自己資本 2020年1月期第2四半期 3,172百万円 2019年1月期 3,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期		0.00		0.00	0.00
2020年1月期		0.00			
2020年1月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年1月期の期末配当につきましては、現時点では未定です。決定次第お知らせいたします。

3. 2020年1月期の連結業績予想(2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,671	3.1	123	50.3	96	56.0	40	56.4	42.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年1月期2Q	964,521 株	2019年1月期	964,521 株
期末自己株式数	2020年1月期2Q	8,104 株	2019年1月期	7,924 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年1月期2Q	956,502 株	2019年1月期2Q	957,028 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産や輸出に足踏み感はあるものの、内需は堅調で個人消費も緩やかな回復基調が続きました。長野県においても生産活動の一部に弱い動きがみられるものの、個人消費は底堅く推移し、緩やかに回復いたしました。

百貨店業界におきましては、ラグジュアリーブランドを中心とした高額品やインバウンドは好調を維持しましたが、衣料品は天候不順の影響もあって全般的に苦戦を強いられ、地方百貨店の売上高は前年実績を下回る状況が続きました。

このような環境のもとで当社は、多くのお客さまにご来店いただけるよう、売場のリニューアル、品揃えの充実、新規催し物の開催など、積極的な営業施策を実施してまいりました。

具体的には、婦人服売場への新規ブランド導入や、化粧品売場・紳士服売場の基幹ブランドの一部リニューアルなど上質な商品提案力を継続して強化するとともに、人気を博している食品物産催事における新商品の積極的な展開のほか、新元号「令和」のスタートを祝う売出しやイベントの開催、バーカリーの店外催事参加など、お客さまの来店機会の向上に努めてまいりました。

子会社株式会社北長野ショッピングセンターにおきましては、食料品の競合環境の激化が続く中、地域のお客様のニーズを捉えて、競合店との商品の差別化を進めるとともに、新たなコト消費の提案として、親子三世代を巻き込んだ新規イベントを開催するなど、地域への密着度を高めてまいりました。

以上のような施策に取り組みましたが、天候不順による衣料品の苦戦のほか、売場の賃貸化による売上の減少もあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,550百万円(前年同期比96.7%)となりました。収支面におきましては、引き続き諸経費の縮減に努めましたが、営業利益は22百万円(前年同期比18.9%)、経常利益は7百万円(前年同期比7.1%)、親会社株主に帰属する四半期純損失は6百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に借入金の返済による現金及び預金の減少により、前連結会計年度末に比べ95百万円減少して、13,048百万円となりました。

負債は、主に長期借入金の減少により、前連結会計年度末に比べ97百万円減少して9,875百万円となりました。

純資産は、主に退職給付に係る調整累計額の増加により、前連結会計年度末に比べ2百万円増加して3,172百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年1月期通期の連結業績予想につきましては、2019年9月12日に公表いたしました「第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	554,646	365,849
受取手形及び売掛金	834,838	888,448
商品	855,992	849,836
原材料及び貯蔵品	18,444	18,836
その他	105,424	112,498
貸倒引当金	△1,803	△2,232
流動資産合計	2,367,543	2,233,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,014,463	4,014,150
土地	5,745,363	5,745,363
その他(純額)	198,305	221,518
有形固定資産合計	9,958,133	9,981,032
無形固定資産		
	380,391	395,094
投資その他の資産		
投資有価証券	97,472	100,809
繰延税金資産	129,239	132,153
敷金及び保証金	160,622	158,315
その他	85,674	83,320
貸倒引当金	△35,684	△35,678
投資その他の資産合計	437,324	438,920
固定資産合計	10,775,848	10,815,047
資産合計	13,143,392	13,048,285
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,149,488	1,112,651
短期借入金	4,089,800	4,169,800
未払法人税等	19,180	12,482
商品券	545,123	548,456
賞与引当金	16,100	16,081
商品券回収損引当金	341,602	309,396
ポイント引当金	60,942	77,886
その他	1,581,480	1,560,539
流動負債合計	7,803,717	7,807,294
固定負債		
長期借入金	534,600	434,700
再評価に係る繰延税金負債	342,695	342,695
退職給付に係る負債	676,156	680,083
資産除去債務	26,693	26,961
長期預り保証金	208,372	209,942
その他	380,833	373,727
固定負債合計	2,169,352	2,068,111
負債合計	9,973,069	9,875,406

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,299	2,368,299
資本剰余金	22,957	22,957
利益剰余金	79,747	73,651
自己株式	△20,885	△21,213
株主資本合計	2,450,119	2,443,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,576	△21,239
土地再評価差額金	780,897	780,897
退職給付に係る調整累計額	△36,118	△30,473
その他の包括利益累計額合計	720,203	729,184
純資産合計	3,170,322	3,172,879
負債純資産合計	13,143,392	13,048,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年7月31日)
売上高	8,840,999	8,550,438
売上原価	6,922,106	6,707,049
売上総利益	1,918,893	1,843,389
その他の営業収入	151,414	181,589
営業総利益	2,070,307	2,024,978
販売費及び一般管理費	1,952,964	2,002,760
営業利益	117,343	22,218
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	1,544	1,565
受取家賃	166	956
その他	2,020	894
営業外収益合計	3,736	3,419
営業外費用		
支払利息	12,285	11,043
その他	8,517	7,435
営業外費用合計	20,803	18,479
経常利益	100,276	7,159
特別利益		
固定資産受贈益	—	11,895
特別利益合計	—	11,895
特別損失		
固定資産除却損	79,444	25,843
特別損失合計	79,444	25,843
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	20,831	△6,788
法人税、住民税及び事業税	2,092	2,092
法人税等調整額	16,253	△2,784
法人税等合計	18,346	△691
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,485	△6,096
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,485	△6,096

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,485	△6,096
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,498	3,336
退職給付に係る調整額	7,331	5,644
その他の包括利益合計	833	8,981
四半期包括利益	3,318	2,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,318	2,884
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	20,831	△6,788
減価償却費	240,237	250,379
貸倒引当金の増減額(△は減少)	258	423
賞与引当金の増減額(△は減少)	△641	△19
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,723	9,442
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△53,668	△32,206
ポイント引当金の増減額(△は減少)	6,154	16,943
受取利息及び受取配当金	△1,549	△1,568
支払利息	12,285	11,043
固定資産受贈益	—	△11,895
有形固定資産除却損	79,444	25,843
売上債権の増減額(△は増加)	△152,249	△53,609
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,557	5,763
その他の流動資産の増減額(△は増加)	3,773	△7,828
仕入債務の増減額(△は減少)	99,172	△36,532
未払消費税等の増減額(△は減少)	45,082	△34,367
その他の流動負債の増減額(△は減少)	44,983	53,062
その他	△9,492	△16,811
小計	314,342	171,274
利息及び配当金の受取額	1,549	1,569
利息の支払額	△12,262	△11,135
助成金の受取額	—	12,533
法人税等の支払額	△36,044	△10,492
営業活動によるキャッシュ・フロー	267,585	163,748
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	1,145
有形固定資産の取得による支出	△63,885	△290,775
有形固定資産の売却による収入	10,000	—
無形固定資産の取得による支出	△30,413	△40,620
差入保証金の差入による支出	△320	—
差入保証金の回収による収入	647	2,307
預り保証金の返還による支出	△1,500	—
預り保証金の受入による収入	88,100	1,570
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,627	△326,373
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500,000	80,000
長期借入金の返済による支出	△99,900	△99,900
自己株式の取得による支出	△398	△328
配当金の支払額	△225	△9
セール・アンド・リースバックによる収入	—	50,814
リース債務の返済による支出	△57,408	△55,603
財務活動によるキャッシュ・フロー	△657,932	△25,026
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△387,719	△187,651
現金及び現金同等物の期首残高	924,968	553,501
現金及び現金同等物の四半期末残高	537,249	365,849

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2018年4月18日開催の第60期定時株主総会決議に基づき、資本準備金2,893,740千円及び利益準備金148,786千円をそれぞれ減少させ、資本準備金については同額をその他資本剰余金に、利益準備金については同額を繰越利益剰余金にそれぞれ振り替えております。

また、その他資本剰余金2,893,740千円及び別途積立金1,300,000千円の全額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えております。

この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が2,893,740千円減少し、利益剰余金が2,893,740千円増加しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。